

杭の載荷試験
試験方法 ・鉛直載荷 ・水平載荷 ・()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・図示(図面番号:) 載荷荷重 (kN)
報告書 ・提出部数 2部

地盤の載荷試験
試験方法 ・平板載荷 ・()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・図示(図面番号:) 載荷荷重 (kN)
報告書 ・提出部数 2部

杭地業の工法、寸法
・図示(図面番号:)

杭頭処置
・行う ・行わない

砂利及び砂地業
範囲 ・図示(図面番号:) 厚さ(mm) ・60 ・()

捨てコンクリート地業
範囲 ・図示(図面番号:) 厚さ(mm) ・50 ・()

9

① 石綿含有建材の除去工事
(9.1.1)

・ 石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	計 点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点
・	測定 4		負圧・除じん装置の排出吹出し口 出口吹出し風速1m/s 以下の位置	計 点
・	測定 5		処理作業室外(敷地境界)	計 点
・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点
・	測定 7	処理作業後シート 撤去後 1 週間	処理作業室内	計 点
・	測定 8	撤去後 1 週間 以降	調査対象室外部の付近	計 点

測定方法

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()

(9.1.3)

・ 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・図示(図面番号:)
除去工法 ・改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による ・()
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(熔融又は無害化による)

(9.1.4)

・ 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・図示(図面番号:)
除去方法 ・改修標準仕様書9.1.4(1)による ・()
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(熔融又は無害化による)

(9.1.5)

・ 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲 ・図示(図面番号:)
石綿含有せっこうボードの処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(熔融又は無害化による)

(9.1.6)

○ 石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲 ○ 図示(図面番号: A09)
除去方法 ○ (湿式集じん装置付きデッドスクレイピング工法)
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
○ 埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(熔融又は無害化による)
汚泥としての処理 ・必要 ・不要
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」に基づき適切に処理すること。

○ 除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。

2 外断熱改修工事
(9.2.2)

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキンなし)	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・ロックウール断熱材	
・グラスウール断熱材	
・()	

施工箇所
・図示(図面番号:) ・()

外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.2.3)

既存外壁の措置
既存外壁仕上け材の撤去 ・あり ・なし
下地面の清掃 ・行う ・行わない
欠損部の改修工法 ・充填工法 ・モルタル塗替え工法 ・()

(9.2.4)

工法
通気層の有無 ・あり(mm) ・なし
断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による ・()
外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・()
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法)
・適用しない
不陸等の下地調整 ・行う

3 断熱・防露改修工事
(9.3.2)

・ 断熱材打込み工法

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキンなし)	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・()	

施工箇所 ・図示(図面番号:) ・()

(9.3.3)

・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ・ A 種 1 ・ A 種 1 H ・ ()
厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 ()
施工箇所 ・図示(図面番号:)

・ 現場発泡断熱材
(品質・性能)
工事建築材料等品質性能表による
(試験方法)
工事建築材料等品質性能表による

(9.3.4)

・ 断熱材後張り工法

種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ [mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・有 ・無	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・有 ・無	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・有 ・無	
・フェノールフォーム断熱材	・有 ・無	
・()	・有 ・無	

施工箇所 ・図示(図面番号:) ・()

4 屋上緑化改修工事

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム

(9.4.1)

(9.4.2)

(9.4.3)

工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)
・適用しない
かん水装置 ・設置する(種類 ・)
既存保護層の撤去 ・行う ・行わない

5 透水性アスファルト舗装改修工事
(9.5.2)～(9.5.7)(9.5.9)

既存舗装の撤去及び再利用
図示(図面番号:) ・()
路床

種別	材料	厚さ[mm]
・盛土	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示(図面番号:) ・()
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂 (7μmふるい通過量10%以下) ・()	・図示(図面番号:) ・()
・フィルター層	・砂 ・()	・図示(図面番号:) ・()

路床安定処理
・添加材料による安定処理
種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種
・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号)
添加量(kg/m²) (目標CBR ・5以上 ・)

・ジオテキスタイル
単位面積質量 ・60g/m²以上 ・()
厚さ[mm] ・0.5～1.0 ・()
引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 ・()
透水係数 ・1.5×10⁻⁷ -1cm/sec 以上 ・()

試験
路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ・行わない
路床締固め度の試験 ・行う ・行わない
現場CBR試験 ・行う ・行わない

路盤
路盤の構成及び厚さ ・図示(図面番号:) ・()
路盤材料 ・再生材のクラッシュラン
・クラッシュラン鉄鋼スラグ
・図示(図面番号:)
・()

試験
路盤締固め度の試験 ・行う ・行わない

舗装

材料	厚さ[mm]
ストレータスファルト	・図示(図面番号:) ・()

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない
舗装の平たん性 ・著しい不陸がないもの ・()

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株 式 会 社

前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当

設計担当

設計担当

設計担当

法適合確認

工事名称 南部保育所児童用トイレ改良工事

図面名称 建築工事 特記仕様書 7

設計日 R5/8/31

図面番号 A07

縮 尺 A3: NS